

科 目	文学国語	学年・類型	3年 普通科	単位数	3
教科書	新 文学国語 (三省堂)				
副教材等	なし				
学 習 目 標	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めます。 ・深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにします。 ・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しんで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養います。 				
観点別 評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。	「話すこと・聞くこと」の領域において、自分の考えをしっかりと伝える力、相手の言っていることをしっかりと理解する力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高めている。「書くこと」の領域において、適切に文章を作成する力を伸ばし、自分の思いや考えを適切に相手に伝えている。「読むこと」の領域において、適切に内容を読み取る能力を伸ばし、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を身に付けている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもとうとしている。		
評 価 方 法	各学期末は観点別評価と評点で、学年末は観点別評価と評点及び5段階評定で評価します。観点別評価はA・B・Cの3段階で総合的に評価します。「知識・技能」は定期考査、小テストなど、「思考・判断・表現」は定期考査、レポート、授業中の発表内容など、「主体的に学習に取り組む態度」は提出物や授業態度などを基に評価します。				
	単 元	主 な 学 習 活 動			
一 学 期	発想と感覚 読みの深まり 人間の姿と心	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解します。 ・文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えます。 ・人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めます。 ・文章の構成や展開、表現の仕方を踏まえ、解釈の多様性について考察します。 ・情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにします。 ・作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めます。 			
	作品の挑戦 意味と解釈	<ul style="list-style-type: none"> ・文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現の技法について、体系的に理解し使います。 ・語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈します。 ・文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めます。 ・作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えるとともに、作品が成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、作品の解釈を深めます。 			
三 学 期	近代の創造	<ul style="list-style-type: none"> ・文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めます。 ・他の作品と比較するなどして、文体の特徴や効果について考察します。 ・作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えるとともに、作品が成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、作品の解釈を深めます。 ・文章の構成や展開、表現の仕方などについて、伝えたいことや感じてもらいたいことが伝わるように書かれているかなどを吟味して、自分の文章の特徴や課題を捉えなおします。 			
	史実と虚構 誘惑する書評				